



新田小だより

宇都宮市立新田小学校
学校だより 第6号
令和4年9月27日

1学期の終わりと2学期の始まり

朝、北門に立って挨拶をしていると、立ち止まって「おはようございます」と丁寧にお辞儀をして通っていく子供たちがいます。子供たちの**元気な声や笑顔**に励まされ今日という一日を始めることができ、たいへん**前向きな気持ち**になります。これまで子供たちからたくさんの**エネルギー**をもらって一日一日を過ごしてきました。



全校児童による共遊

さて、1学期も終わりに近づいてきました。振り返ると、**あいさつ運動やわくわく班活動の姿、教室での真剣なまなざし**など、印象に残る場面が多くありました。人がより良く生きるためには、子供たちの**素直さや優しさ**、そして新しいものに**挑戦**していくことが大切だと思っています。学校生活の中では、**子供同士のふれあい、学び合い**、日々成長している様子がたくさんありました。うれしいことばかりではなく、時には失敗したり、友達とけんかしたりすることもあり、一人一人の成長には**大切な経験**です。

4月からコロナ禍の中、保護者の皆様や地域の皆様が子供たちを**見守って**くださり、教育活動を進めることができました。改めて子供たちの成長にお力添えをいただき感謝申し上げます。子供たちを**素直にやさしく**、そして、**前向きに**育てていきたいと考えていますので、今後とも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

授業参観 お世話になりました



1年生(上段)と4年生(下段)

9月5日(月)、7日(水)の二日間にわたり授業参観を実施しました。保護者の皆様には、ご多用のところ限られた時間の中、ご参観いただきありがとうございました。前回と同様に、今回も感染症防止対策のため、**参観時間や人数の制限、健康観察カード**の提出などにご理解とご協力をいただき、改めて感謝申し上げます。子供たちは普段と違った雰囲気を感じ取り、いつもより**緊張しているような表情**で授業に臨んでいました。

1学期のまとめの時期となり、**学習面や生活面**において年度当初にできなかったことが、今は**進んで**取り組むようになってきたり、**自分の力**で解決できるようになってきたりしています。ご家庭でも学校生活の様子をお子さんと一緒に話題にいただければ幸いです。引き続き、全職員で子供たちの成長につなげられるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

○ 1学期終業式：10月7日(金)

○ 学期間休業(秋休み)：10月8日(土)～10月12日(水)までの5日間

○ 2学期始業式：10月13日(木)

※ 学期間休業(秋休み)中は、保護者の皆様の健康維持はもちろんのこと、お子さんが安全で楽しい期間を過ごせますようご指導よろしくお願いいたします。

自分の思いを表現するために

科学技術の進歩に伴い、コンピュータやスマートフォンは身近なものになりました。話をするだけで**必要な情報を取り出せたり**、日本語で伝えて**英語に翻訳できたり**するなど、私たちの周りに様々な製品が登場してきました。このように便利になってきた社会の中で、子供たちが「**未来社会の創り手**」となれるように確かな基礎学力を土台にした**創造性**を育む必要があります。

現在、学校では日々の学習場面に応じて、自分の考えを伝えたり、友達の考えと比較し、自分なりに考えをまとめて話したりするなどの**対話的な活動**を行っています。また、**タブレット端末**の活用にも取り組んでいるところです。これらの取組をとおして、子供たちの**多様な考えを引き出し**、自己表現や創造性の育成につながる授業に改善していこうと意識を高めています。**聴く・話す**ことを重視するとともに、タブレット端末も活用しながら、下記の点に留意して、学校全体で子供たちの**学び合い**が深められるよう努めています。



学習課題の確認



対話的な活動

- ①**学習環境の確立**：一人一人が生かされ、対話しやすいと感じる環境をつくる。
- ②**学習課題の提示**：答えが一つでなく、多様な考えが出やすい課題を提示する。
- ③**自分の考えをもつ**：タブレット端末の活用を含め、図や絵、文字など多様な表現方法で、自分なりの考えをもたせる。
- ④**批判的な思考の発揮**：質問に対しての発言から不明な点を指摘し、自分なりの見解を伝えることを奨励する。（ここでの批判は、誹謗中傷ではなく、相手の意見を的確に聞き取り、議論を深める手立てとしての批判）
- ⑤**多様な考えを引き出す時間の確保**：思考を深める沈黙、混沌、混乱の時間を大切にする。
- ⑥**既習事項の想起と活用**：習った学習を思い出させ、活用することで次の高みに向かわせる。
- ⑦**深い学びにつながる手がかり**：立場や発想を変える、考えを比べる・つなぐ・組み合わせるなどして議論を深めるための手立てを提示したり、その具体例を説明したりする。

6年生 修学旅行に向けて

9月14日（水）、タブレット端末を活用してオンラインによる**修学旅行保護者説明会**を実施しました。6年生の保護者の皆様には、お忙しい中、お時間を作っていただきありがとうございました。子供たちが楽しみにしている修学旅行を**安全に安心して**実施できるよう準備を進めてまいります。

学校行事は、子供たちの楽しい思い出づくりとともに、**学校生活で学んだことを発揮する機会**でもあります。今回の修学旅行も「**課題を確認する→課題を解決するためにどのようなことをすればよいのか計画を立てる→実際に取り組んでみる→実践してみてどうだったのか振り返る**」という流れで進められるので、課題を**解決する力**が必要になります。この力はすぐには身につくませんので、小学校の時から多くの経験をとおして学んでいくことが大切になります。

ぜひ、ご家庭で、**修学旅行に行くことの意味や何を学ぶために行くのか**などについて、お子さんに問いかけてみてください。そのことをとおして、修学旅行の内容を理解いただけるとともに、ご家庭でどのようなことを心がければよいのか確認することにもつながります。